

# 2018年度中間期 決算概要

2018年11月12日

# 業績ハイライト

2

## 2018年度中間期決算

2018年度中間期 決算概要	3
コア業務純益の増減要因	4
コア業務粗利益	5
経費・OHR	6
預貸金・有価証券 利回り	7
貸出金	8-10
預金	11
預り資産	12
有価証券運用	13-14
信用コスト・開示債権	15
統合シナジー	16
2018年度業績見通し	17
自己資本比率・株主還元	18

\* 特に表示がないものについては「銀行単体」の計数をもとに作成しています。

# 業績ハイライト

## 2018年度中間期実績

めぶきFG連結中間純利益\*は271億円(業績予想に対する進捗率 60.4%) \* 親会社株主に帰属する中間純利益

コア業務純益(2行合算)は460億円(業績予想に対する進捗率67.2%)

経営統合シナジーは、2018年度計画53億円に対し、39億円(進捗率74.7%)

## 2018年度業績見通し

業績予想に対して中間期実績は順調に推移しているが、先行き不透明な市場動向等を踏まえ  
通期見通しは、当初公表値(5月11日公表)から変更なし

連結経常利益 650億円(前年度比+14億円)

連結純利益\* 450億円(前年度比+19億円)

\* 親会社株主に帰属する当期純利益

## 2018年度株主還元

①2018年度の配当は、配当政策\*を踏まえ、前年度と同じ年間11円(中間5.5円、期末5.5円)を予定

②株主還元の充実と資本効率の向上等を目的に自己株式の取得を実施(2018年5月取得済)

取得株式数:5百万株 取得金額:20.8億円 総還元率33.3%(①+②)を予定

\* めぶきFG配当政策 : グループとしての成長に向けた資本の確保と、株主さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、安定配当を目指す。

# 2018年度中間期 決算概要

## めぶきFG連結

(億円)

	2018年度中間期		
	2018年度 中間期	前年 同期比	業績予想 に対する 進捗率
経常利益	390	+17	60.1%
親会社株主に帰属する 中間純利益	① 271	+22	60.4%

### 【連結調整】 △149億円 = ② - ①

足利銀行の子会社からの受取配当金(特別損益で計上) △120億円  
有価証券連単簿価差に伴う調整額 △24億円  
劣後ローンの支払利息、経費等

## 2行合算+銀行業以外のグループ会社

	2018年度中間期		
	2018年度 中間期	前年 同期比	業績予想 に対する 進捗率
中間純利益	② 420	+114	67.8%

銀行業以外のグループ会社  
中間純利益(合計) 18億円

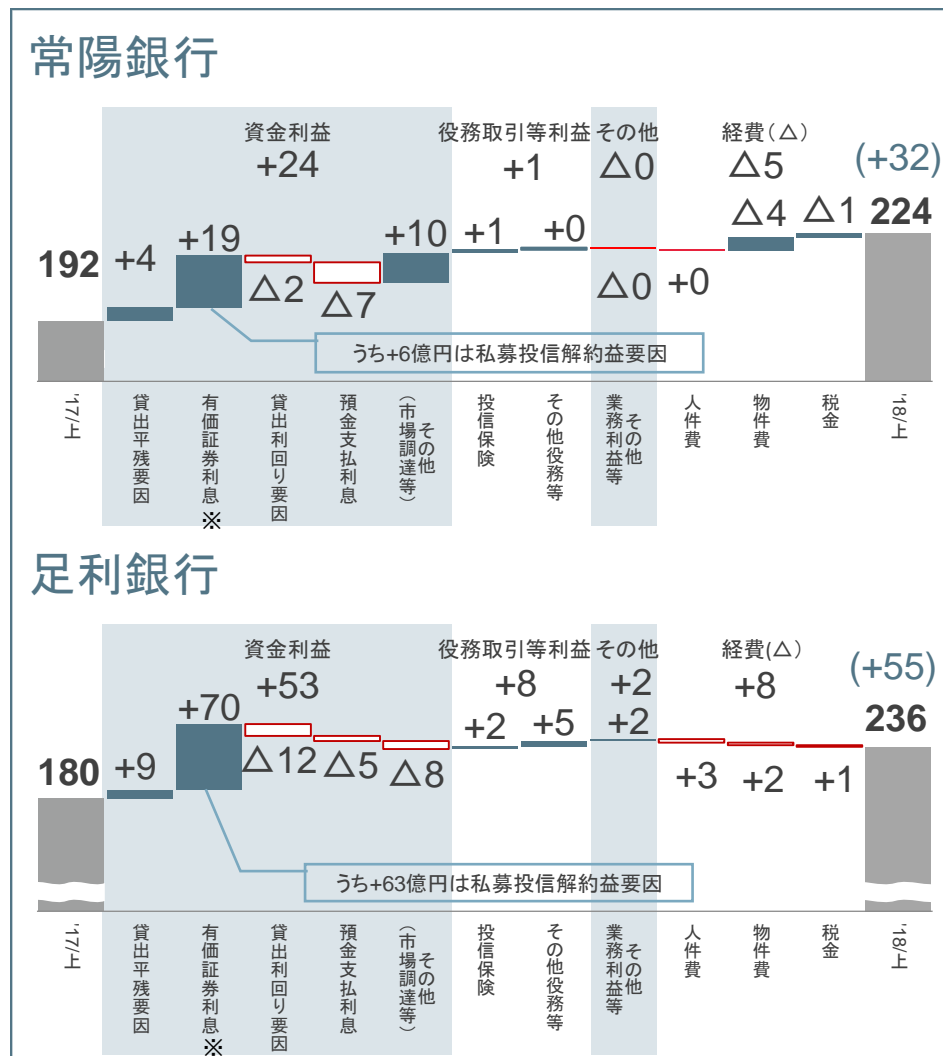
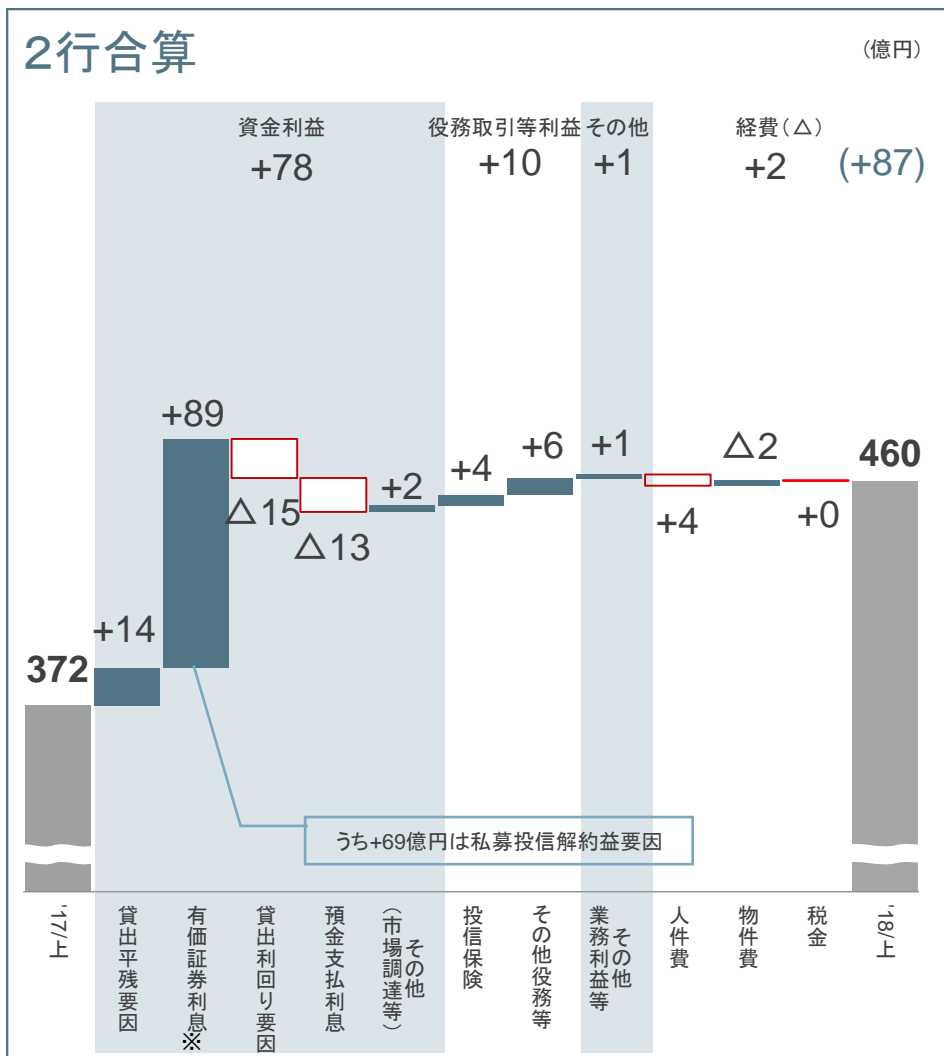
## 2行合算(単体)

(億円)

	2018年度中間期						業績予想に対する進捗率		
	2行合算		常陽銀行		足利銀行		2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行
	実績	前年 同期比	実績	前年 同期比	実績	前年 同期比			
業務粗利益	931	△18	482	△51	448	+32	51.5%	48.0%	56.0%
(コア業務粗利益)	1,035	+90	556	+26	478	+63	56.4%	53.7%	59.8%
資金利益	855	+78	459	+24	396	+53	57.2%	54.3%	61.0%
役務取引等利益	166	+10	91	+1	74	+8	52.8%	52.4%	53.2%
その他業務利益他	△91	△107	△67	△78	△23	△28	-	-	-
(うち国債等債券損益)	△103	△109	△73	△78	△30	△31	-	-	-
経費	574	+2	332	△5	242	+8	49.9%	50.3%	49.4%
うち人件費	304	+4	170	+0	134	+3	50.6%	50.7%	50.4%
うち物件費	226	△2	138	△4	88	+2	47.7%	48.9%	45.9%
実質業務純益	356	△21	150	△45	205	+24	54.4%	43.7%	66.3%
コア業務純益	460	+87	224	+32	236	+55	67.2%	59.8%	76.2%
一般貸倒引当金繰入額(a)	-	△1	-	+3	-	△5	-	-	-
業務純益	356	△19	150	△49	205	+29	53.6%	42.5%	66.3%
臨時損益	49	+5	104	+71	△55	△65	-	-	-
うち不良債権処理額(b)	48	+11	20	△0	27	+11	-	-	-
うち株式等関係損益	100	+8	129	+62	△28	△53	-	-	-
経常利益	405	△13	255	+21	150	△35	61.4%	66.4%	54.5%
特別損益	117	+129	△0	+6	118	+122	-	-	-
法人税等合計	121	△1	75	+7	45	△9	-	-	-
中間純利益	402	+117	179	+21	222	+95	69.9%	67.7%	71.7%
信用コスト (a)+(b)	48	+9	20	+3	27	+6	96.4%	69.7%	136.3%

# コア業務純益の増減要因

資金利益・役務取引等利益の増加により、2行合算のコア業務純益は前年同期比87億円増益の460億円



# コア業務粗利益 国債等債券損益を除く業務粗利益

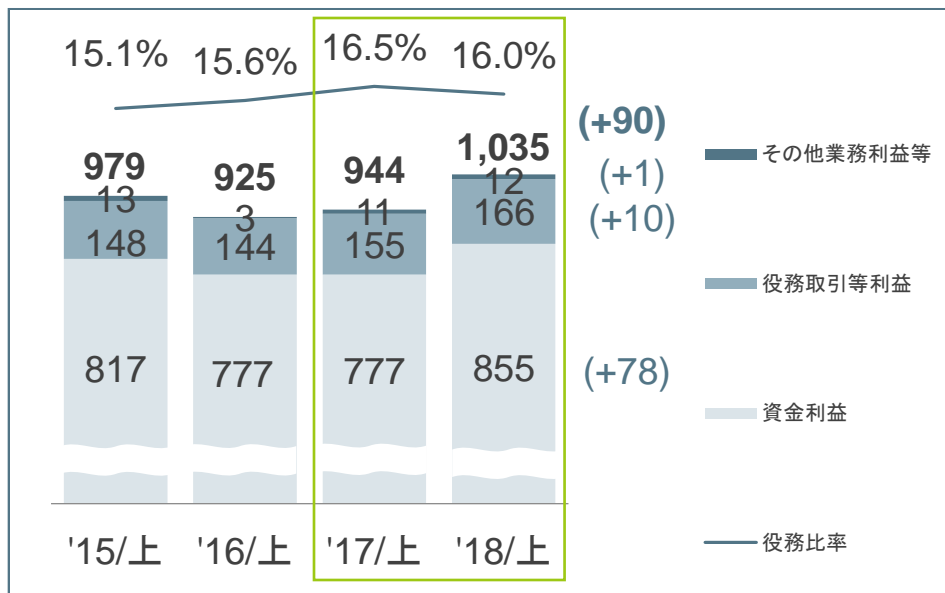
\*カッコ内は前年同期比の増減

コア業務粗利益は、前年同期比+90億円

有価証券利息配当金(資金利益)と預り資産・法人役務関連手数料(役務取引等利益)が増加

## コア業務粗利益(2行合算)

(億円)



(ご参考) 有価証券利息配当金に含まれる私募投信解約益

(億円)

	'16年度	'17年度	'17年度上期	'18年度上期	前年同期比
常陽	17	10	5	12	+6
足利	36	44	22	85	+63
合計	54	54	28	98	+69

## 資金利益の増減要因

(億円)

### 常陽銀行

要因	前年同期比	(国内)		(国際)		
		平残・利回り変化	平残・利回り変化	平残・利回り変化	平残・利回り変化	
貸出金利息	平残	+4	+4	(+814)	+0	(+62)
	利回り	Δ2	Δ8	(Δ2.9bp)	+6	(+94.9bp)
預金支払利息(Δ)	+7	Δ0	-	+8	-	
有価証券利息配当金	平残	+9	+9	(+1,821)	+0	(+3)
	利回り	+9	+9	(+8.8bp)	Δ0	(Δ1.8bp)
市場調達・運用等(Δ)	Δ10	Δ2	-	Δ7	-	
合計	+24	+18	-	+6	-	

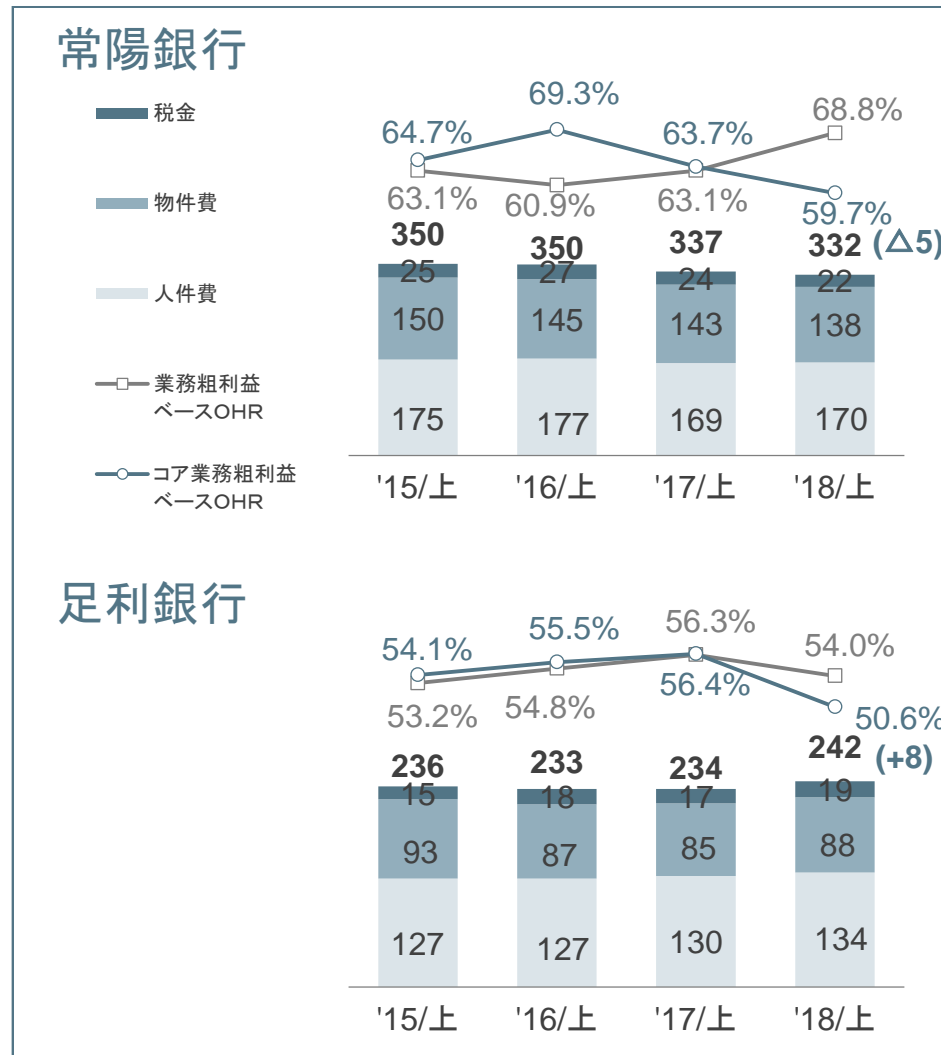
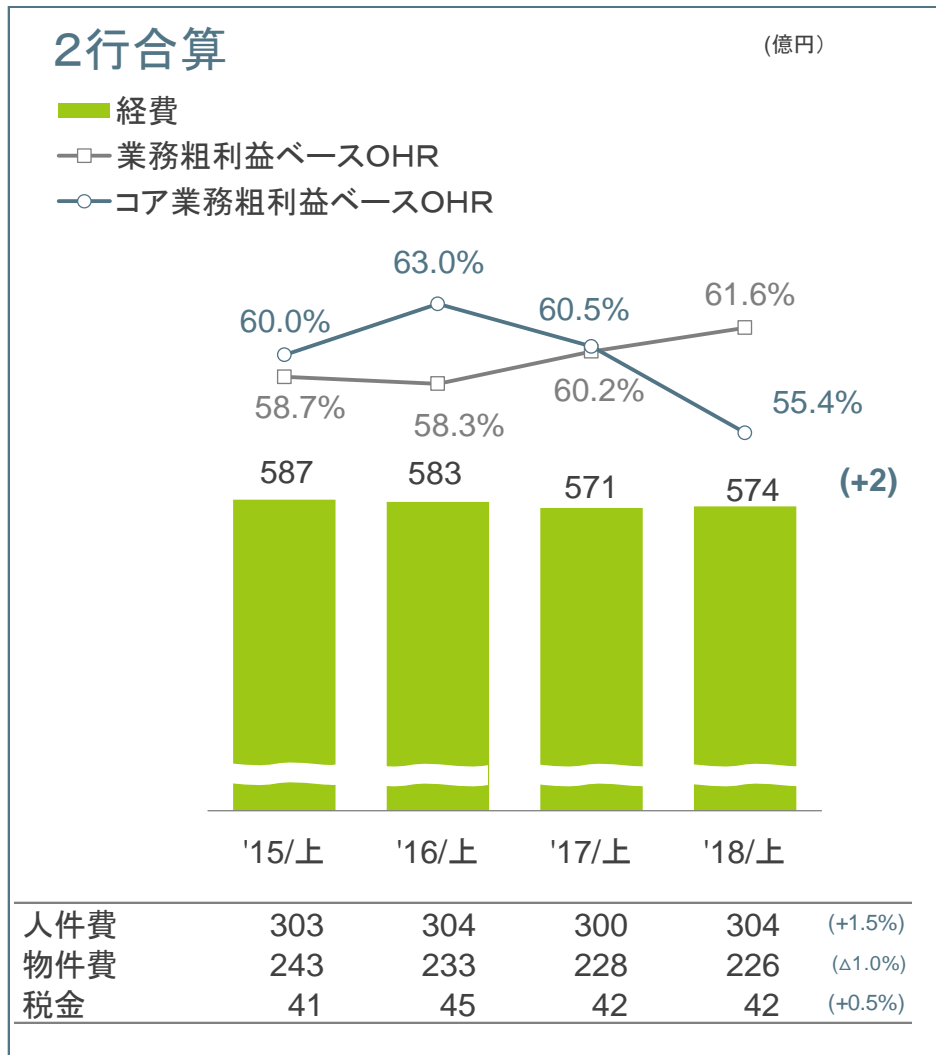
### 足利銀行

要因	前年同期比	(国内)		(国際)		
		平残・利回り変化	平残・利回り変化	平残・利回り変化	平残・利回り変化	
貸出金利息	平残	+9	+9	(+1,698)	+0	(+50)
	利回り	Δ12	Δ13	(Δ6.2bp)	+0	(+88.9bp)
預金支払利息(Δ)	+5	Δ0	-	+6	-	
有価証券利息配当金	平残	Δ2	Δ5	(Δ426)	+3	(+237)
	利回り	+72	+65	(+114.7bp)	+7	(+60.8bp)
市場調達・運用等(Δ)	+8	Δ0	-	+8	-	
合計	+53	+56	-	Δ3	-	

# 経費・OHR

経費は人件費増加を主因に、前年同期比+2億円(2行合算)

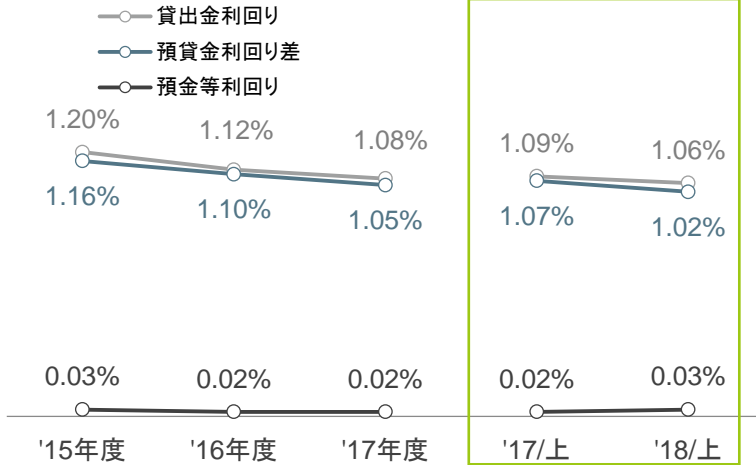
OHRはコア業務粗利益ベースで改善継続



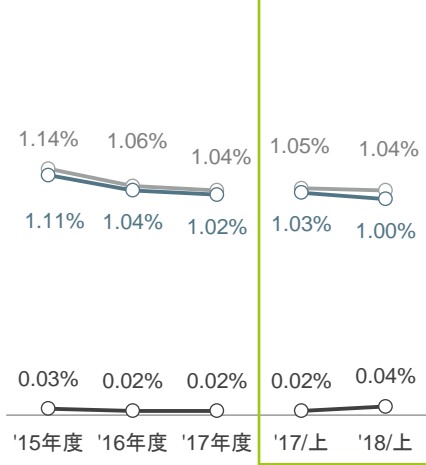
# 預貸金・有価証券 利回り

## 預貸金利回り（国内+国際）

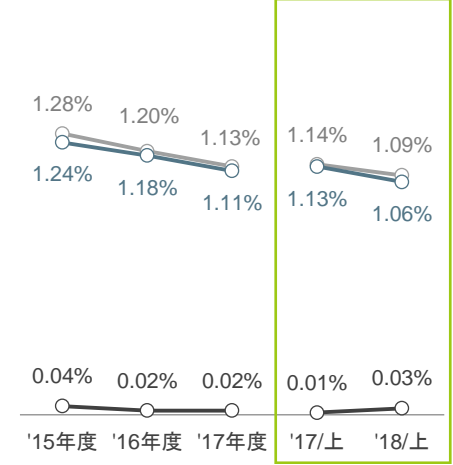
### 2行合算



### 常陽銀行

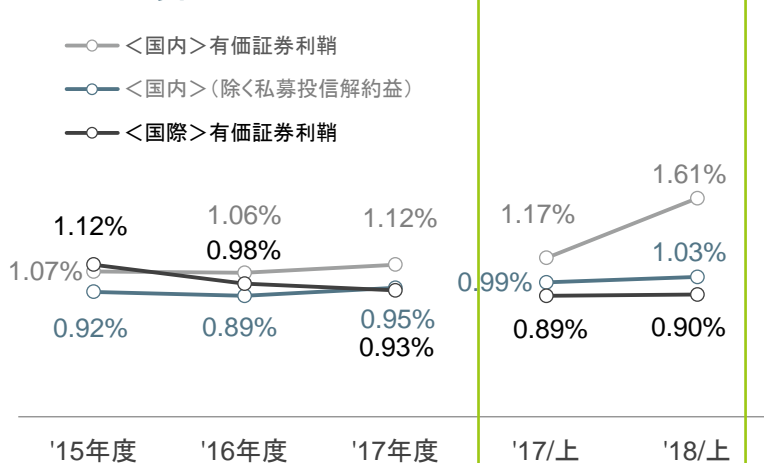


### 足利銀行

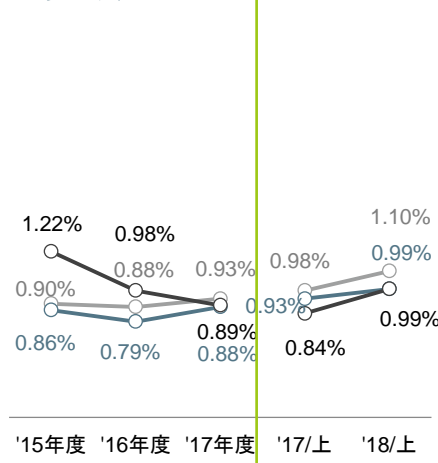


## 有価証券利鞘\*（国内・国際）

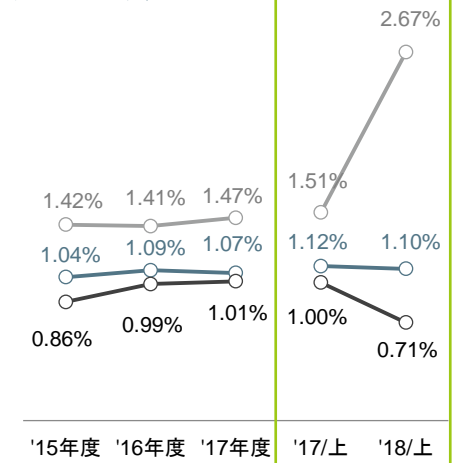
### 2行合算



### 常陽銀行



### 足利銀行



\*有価証券利鞘 = (有価証券収入 - 有価証券資金調達費用) / 有価証券平残

(有価証券資金調達費用 = 資金調達費用 - 貸出金等に充当するとみなす預金等利息)



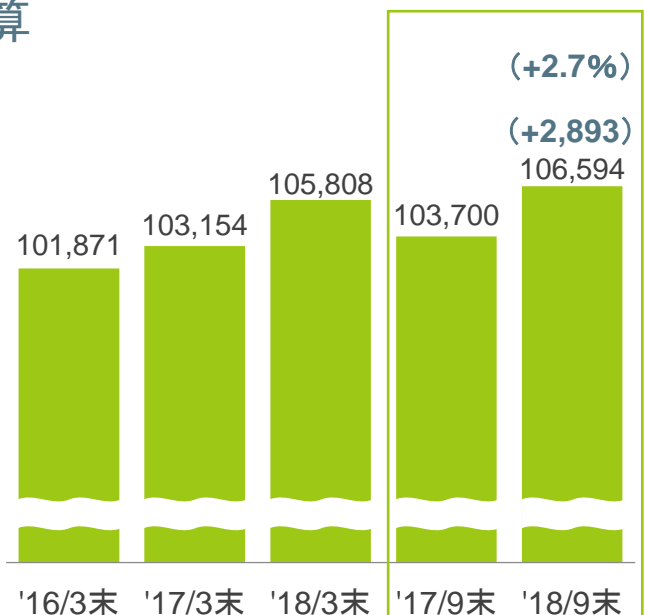
# 貸出金(1) 末残

\* カッコ内は前年同期末比の増減

個人貸出金は、前年同期末比+1,908億円(年率+4.3%)。うち住宅関連ローンは同+1,991億円(年率+4.9%)。  
法人貸出金は、前年同期末比+2,002億円(年率+4.1%)。うち地元向け法人貸出金は同+1,108億円(年率+3.6%)。

## 2行合算

(億円)

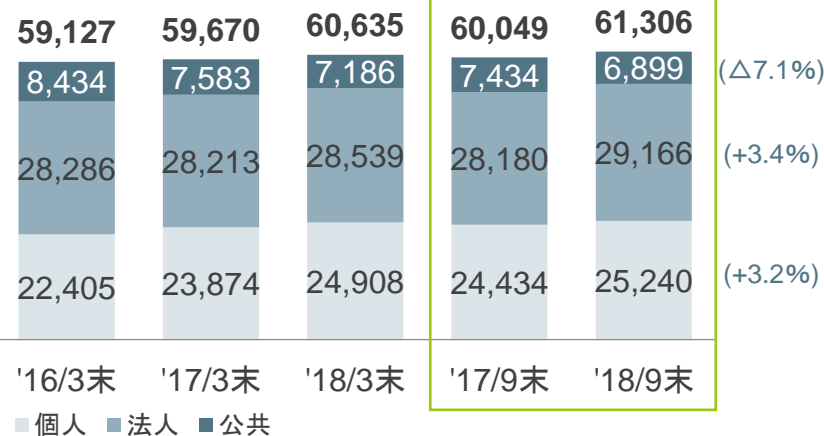


	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/9末	'18/9末	増減率
個人	40,256	42,728	44,912	43,816	45,724	(+4.3%)
法人	48,131	48,096	49,359	48,355	50,357	(+4.1%)
公共	13,483	12,329	11,536	11,529	10,512	(△8.8%)

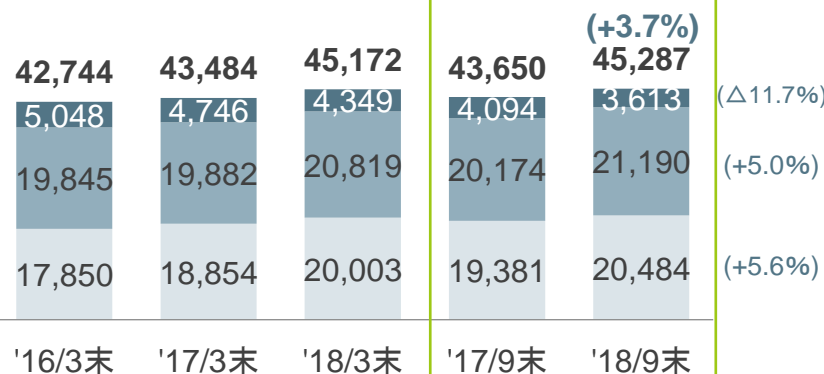
\* 個人事業主は「個人」に含む。金融は「法人」に含む。

外貨貸出金	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/9末	'18/9末
常陽銀行	988	1,160	1,140	1,089	1,248
足利銀行	57	122	152	149	170
合計	1,045	1,283	1,292	1,239	1,419

## 常陽銀行



## 足利銀行



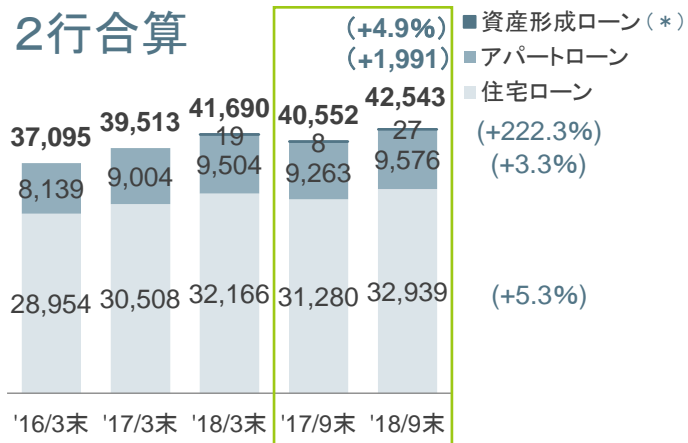
# 貸出金(2) 個人向け 住宅関連／無担保

\* カッコ内は前年同期末比の増減

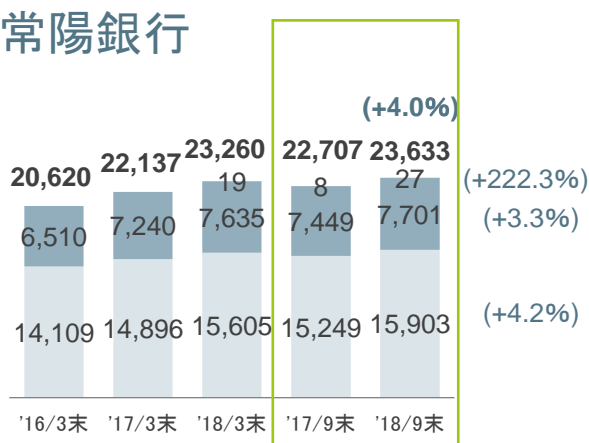
## 住宅関連ローン末残

(億円)

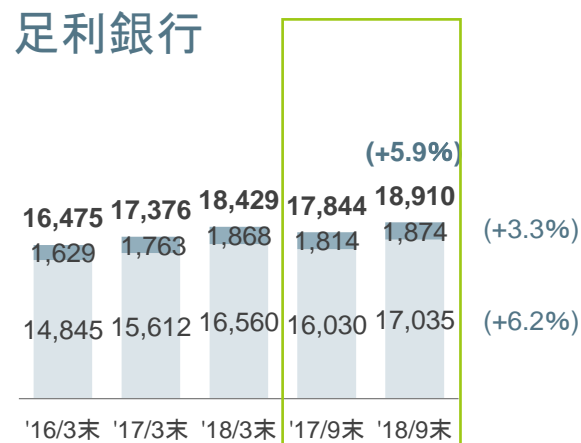
### 2行合算



### 常陽銀行



### 足利銀行

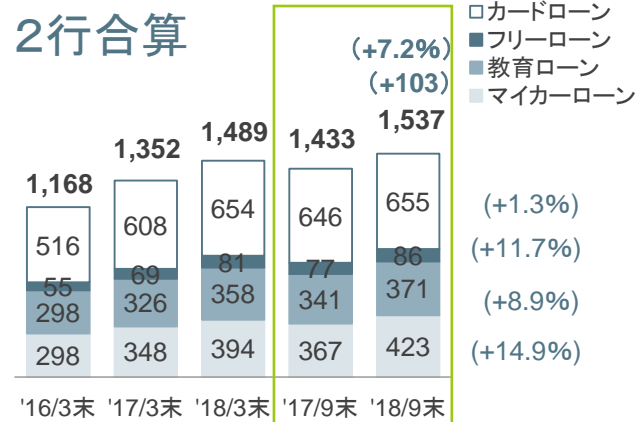


(\*) 資産形成ローン：一定水準の年収を有する個人(給与所得者・事業主)を対象として、主に都内に所在する区分所有マンションの賃貸による資産形成ニーズに対応する商品(常陽銀行のみの取扱い)

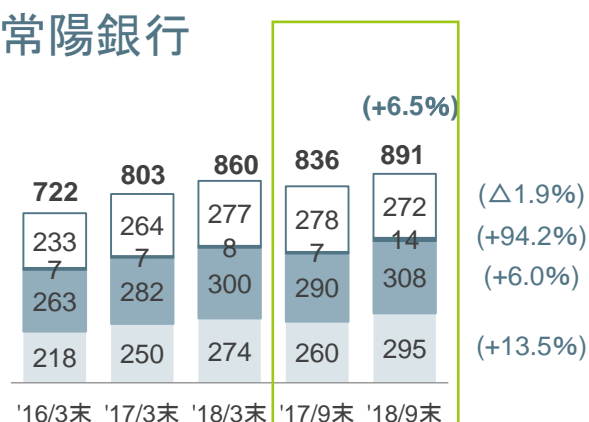
## 無担保ローン末残

(億円)

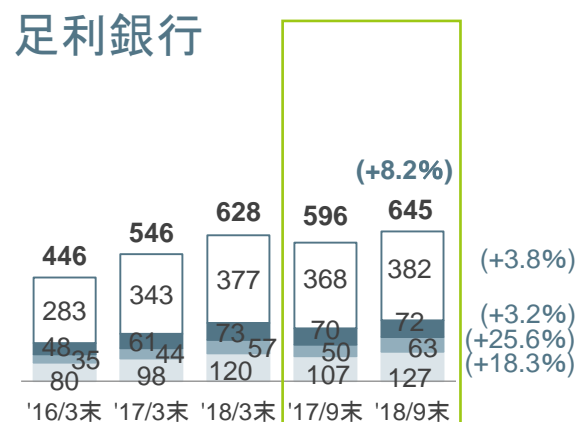
### 2行合算



### 常陽銀行



### 足利銀行



\* カードローンにはクレジットカードを含まず

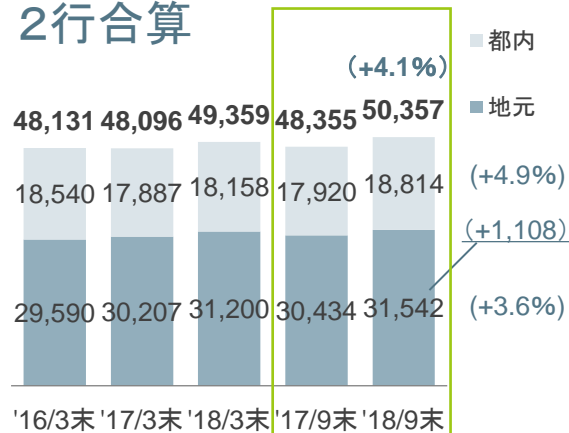
# 貸出金(3) 法人向け 地域別／企業規模別

\* カッコ内は前年同期末比の増減

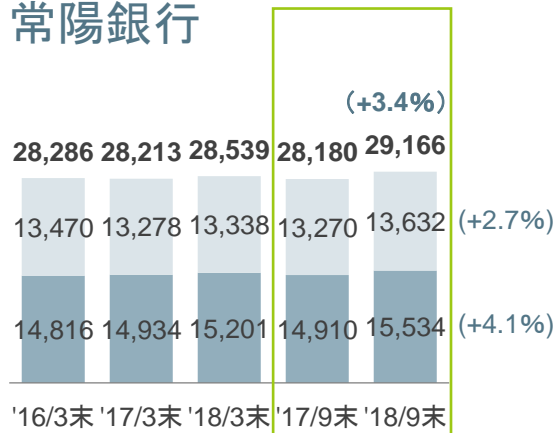
## 地域別末残

(億円)

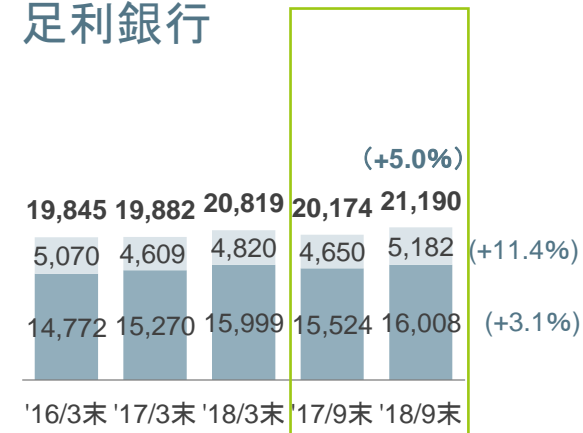
### 2行合算



### 常陽銀行



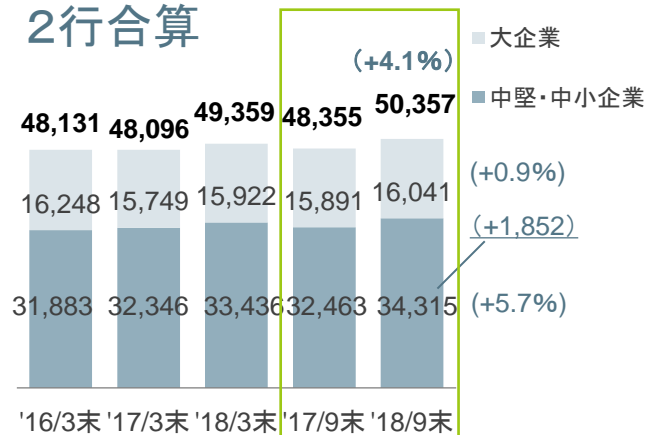
### 足利銀行



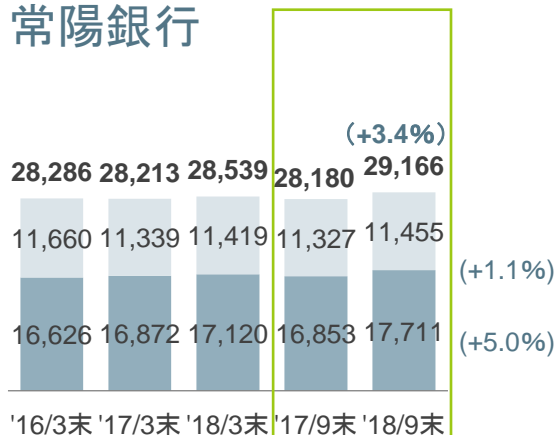
## 企業規模別末残

(億円)

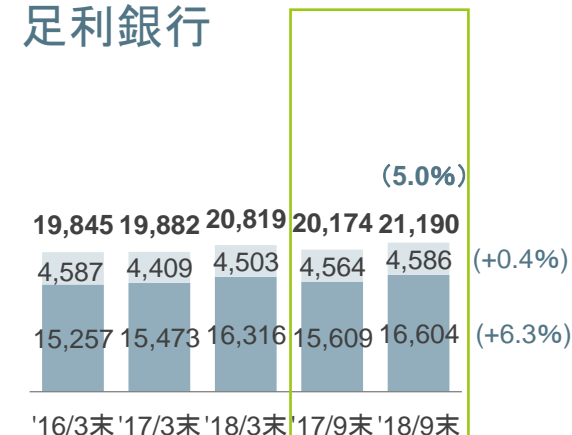
### 2行合算



### 常陽銀行



### 足利銀行



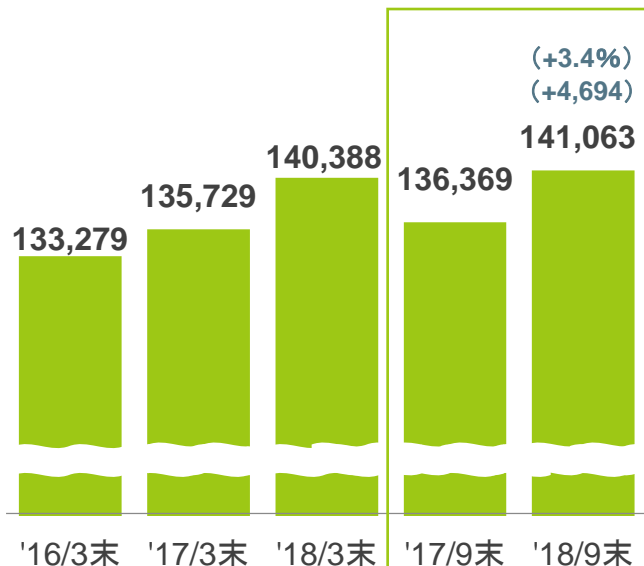
# 預金

\* カッコ内は前年同期末比の増減

個人・法人預金ともに、増加基調を継続(個人:年率+3.3%、法人:年率+3.5%)

## 2行合算

(億円)

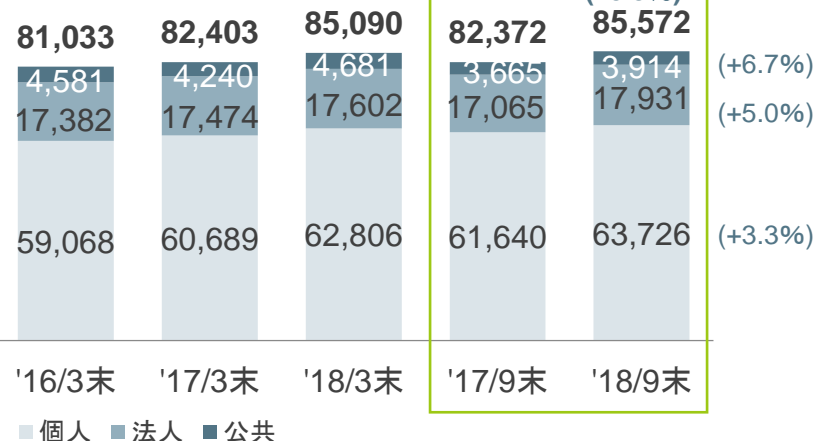


	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/9末	'18/9末	
個人	95,026	97,621	101,036	99,148	102,449	(+3.3%)
法人	30,208	30,628	31,588	31,318	32,439	(+3.5%)
公共	8,044	7,480	7,763	5,901	6,174	(+4.6%)

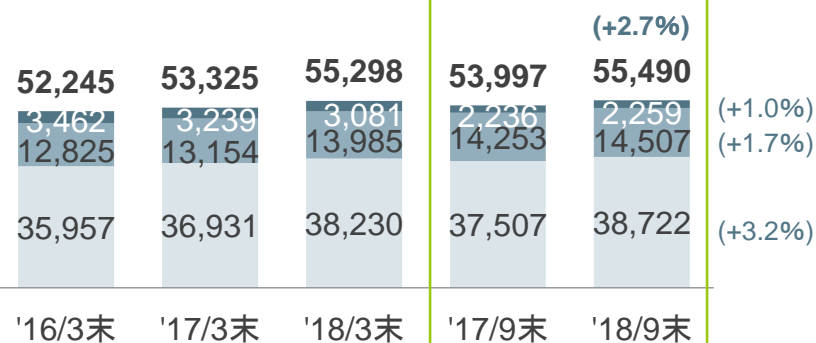
\* 1 金融は「法人」に含む。\* 2 外貨預金には、為替予約付外貨預金、オフショア預金等を含む。

外貨預金	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'17/9末	'18/9末
常陽銀行	1,114	1,407	1,991	1,623	2,251
足利銀行	163	248	760	642	868
合計	1,277	1,656	2,752	2,265	3,119

## 常陽銀行



## 足利銀行

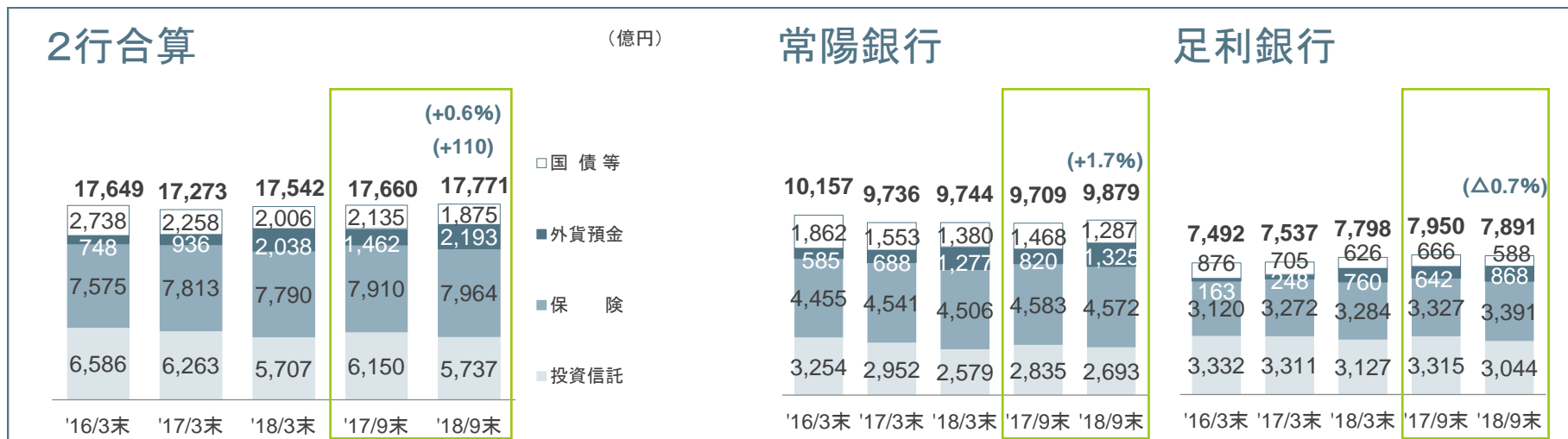


# 預り資産

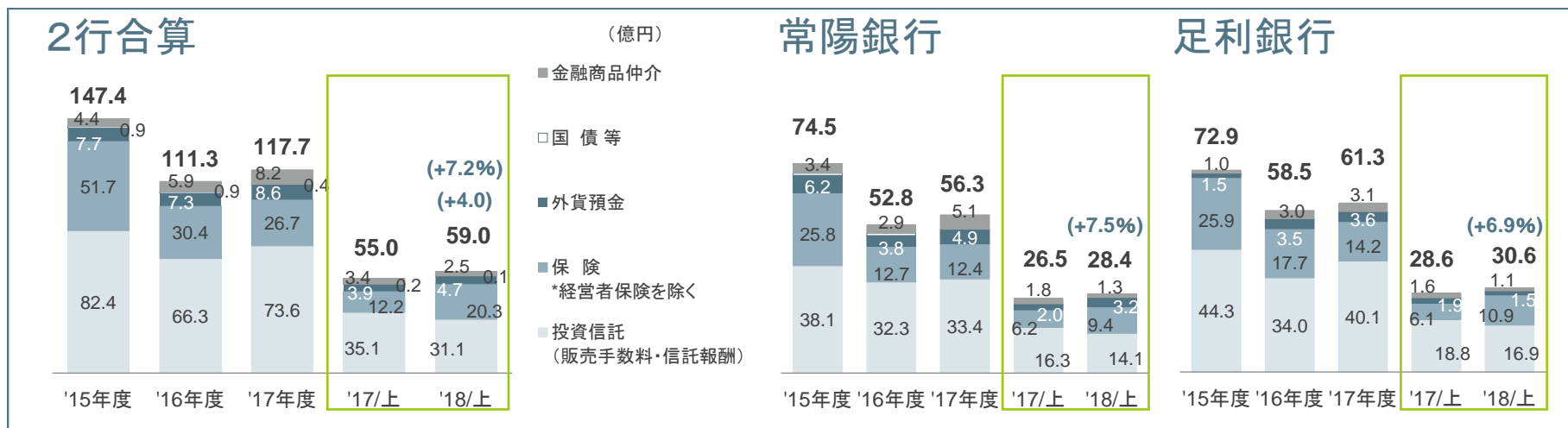
\* カッコ内は前年同期末比の増減

預り資産の残高は外貨預金の増加を主因に前年同期末比+0.6%  
 手数料は保険販売を中心に前年同期を上回り、前年同期比+7.2%

## 預り資産残高



## 手数料

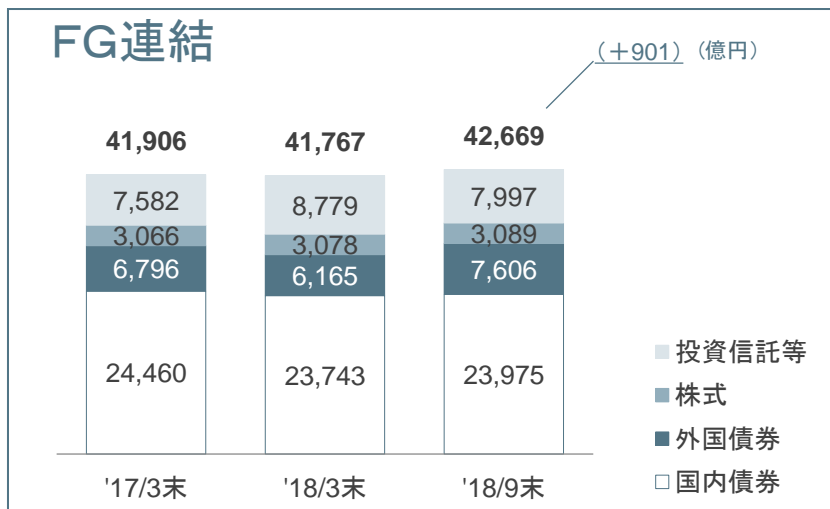


# 有価証券運用(1)

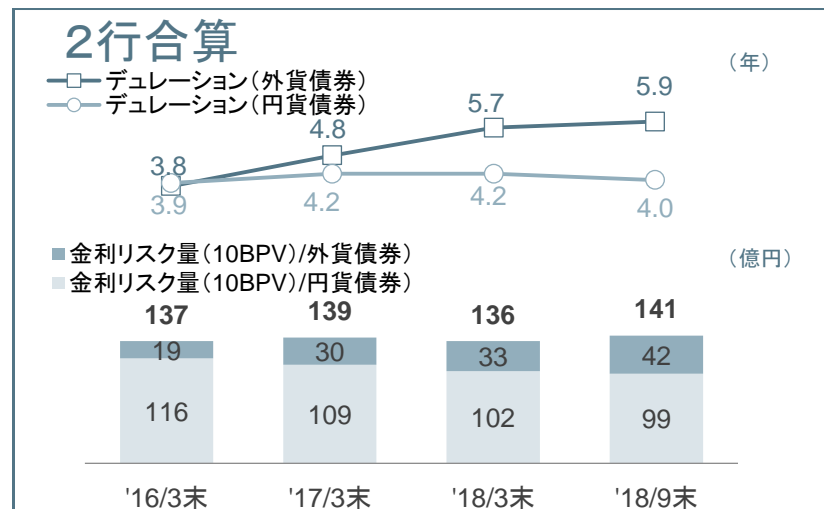
\*カッコ内は前年度末比の増減

国内債券は、国債残高が償還により減少した一方、地方債等の購入により前年度末比で残高を維持  
 外国債券は、米国政策金利見通しを踏まえ米国債券を減らした一方、欧州債券を中心に残高を増加

末残  
 (貸借対照表計上額)



金利リスク



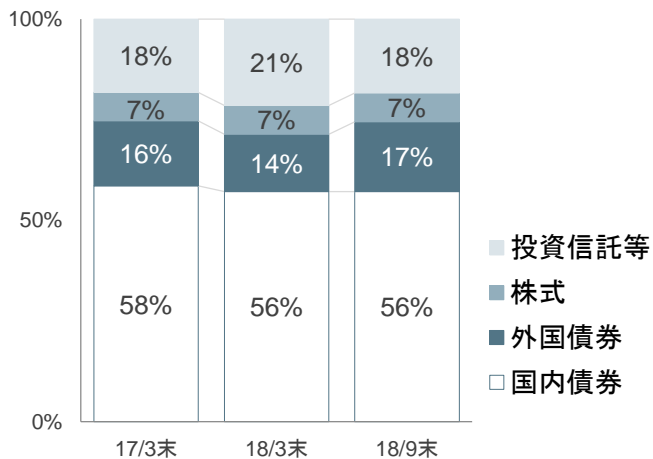
外債・投資信託等

(簿価ベース) 2018年9月末現在		2行合算	常陽銀行	足利銀行	概要
		7,734	4,628	3,105	-
外債	うち国債・政府保証債・地方債等	3,545	2,611	934	米国債券を減らした一方、欧州債券の残高増加
	うち事業債	3,244	1,073	2,171	格付けは9割以上が「A」以上
	うちジニーメイ	194	194	-	米国政府系の住宅ローン担保証券
	その他	749	749	-	CLO(最上位トランシェのみ)等の変動債中心
		7,797	4,255	3,541	-
投資信託等	うち株式関連	1,861	1,692	169	ベアファンドを活用してリスクをコントロール
	うちREIT	665	457	208	利回り・流動性等をみながら分散投資
	その他	5,269	2,105	3,164	他資産との相関を考慮しポート全体のリスク対リターンを向上

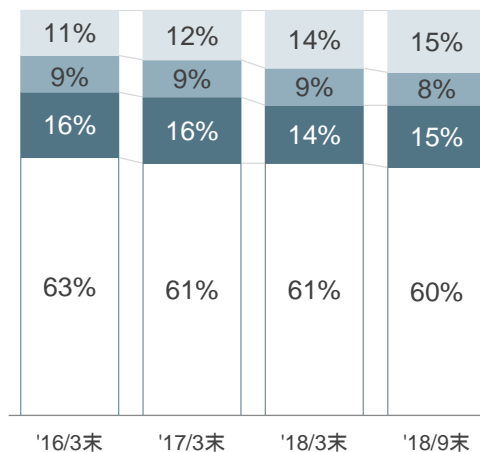
# 有価証券運用(2)

有価証券対照表計上ベース  
（貸借対照表計上ベース）  
配分比率

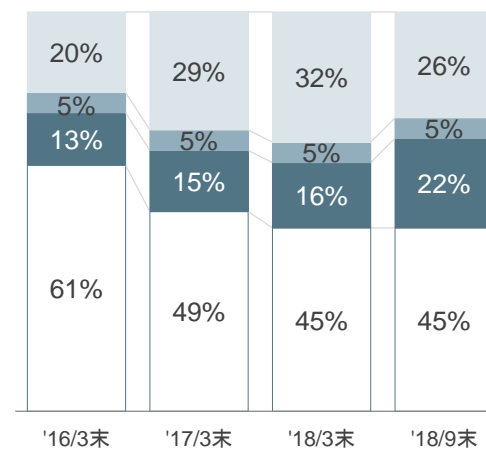
## FG連結



## 常陽銀行(単体)

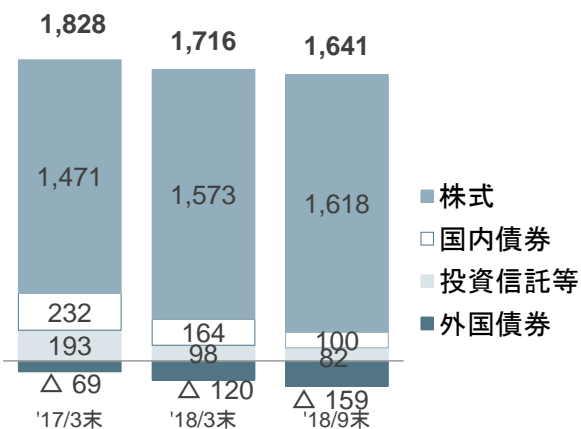


## 足利銀行(単体)



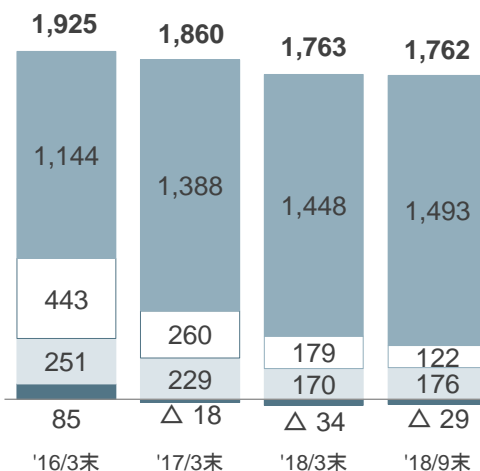
評価損益  
（その他有価証券）

## FG連結

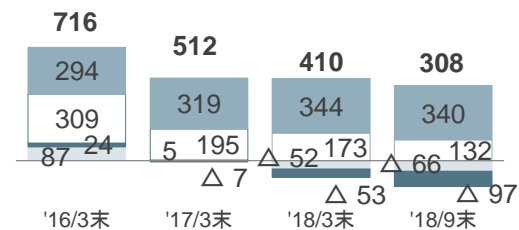


(億円)

## 常陽銀行(単体)



## 足利銀行(単体)

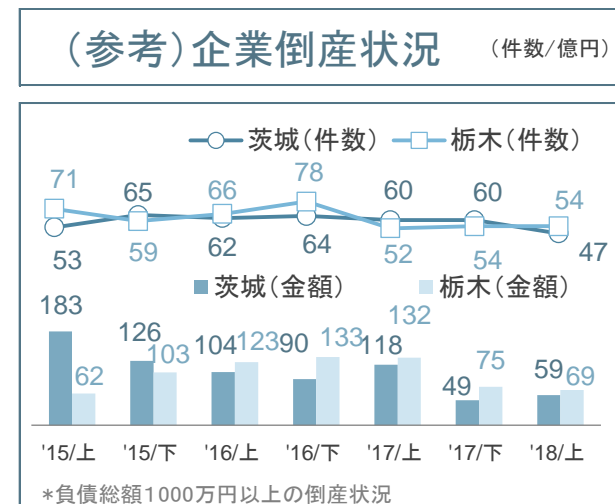
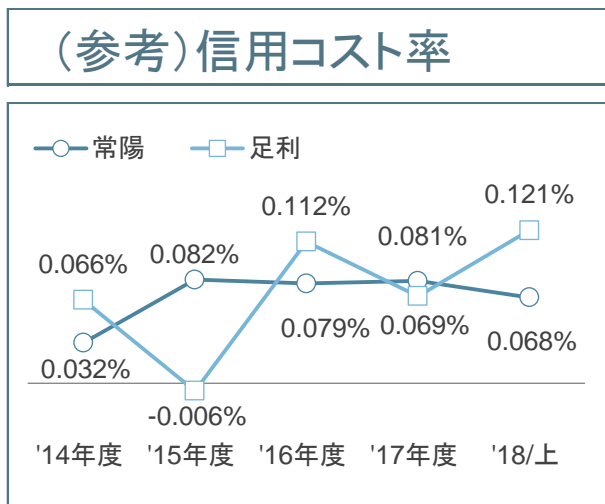
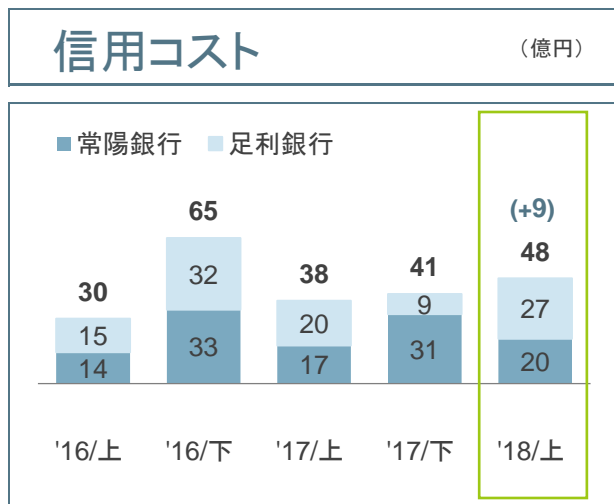


# 信用コスト・開示債権

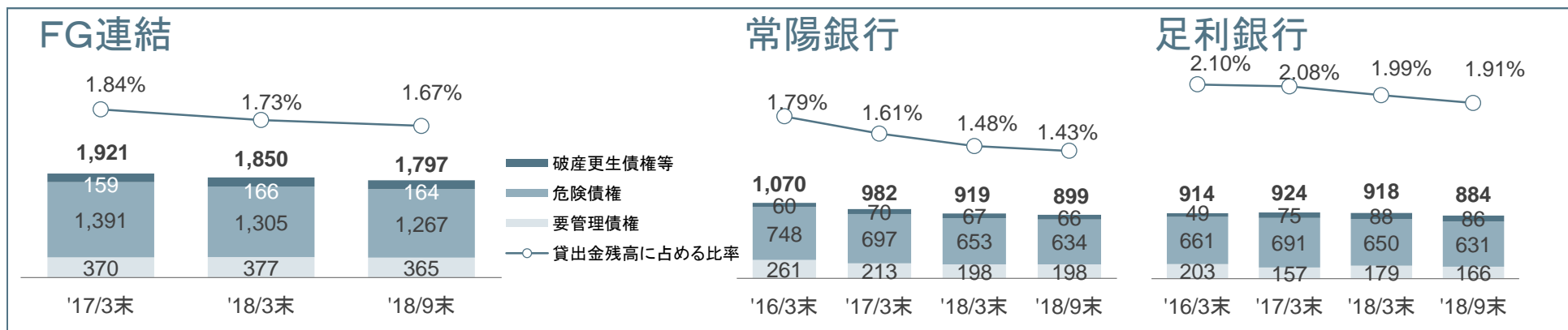
\*カッコ内は前年同期比の増減

信用コストは与信先ランクダウンの影響により前年同期比+9億円(2行合算)

企業倒産状況(茨城県・栃木県)は引続き落ち着いた状態



## 金融再生法開示債権 (億円)





# 統合シナジー 実績と計画 P/L上の効果

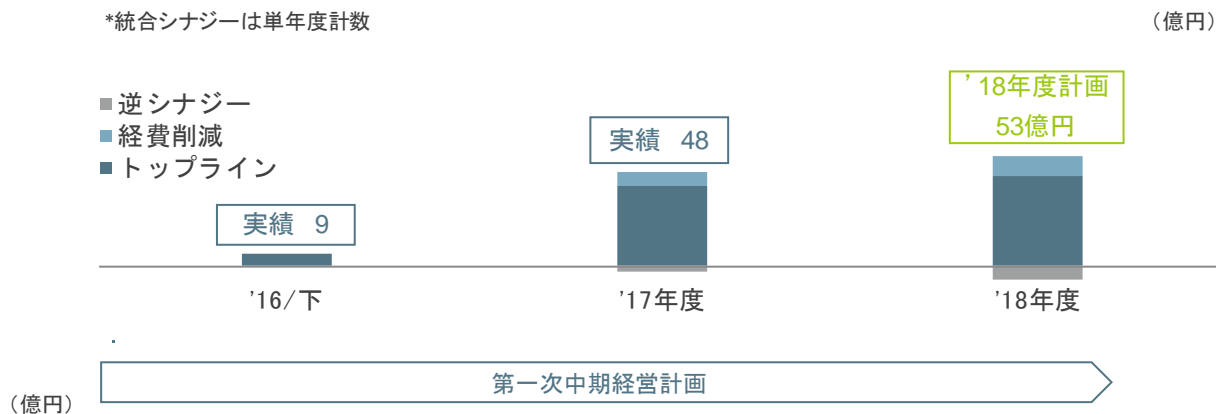
経営統合シナジーは、2018年度計画53億円に対し、39億円(進捗率74%)と計画を上回って推移

## PL上の効果(税引前)

	金額(進捗率)
'18年度計画	53億円
'18/上期実績	39億円(進捗率74%)

## '18年度(上期実績・通期計画)

項目	'18年度 計画	上期 実績	進捗率	具体的な施策
貸出金・法人役務	20.2	12.9	63.8%	・広域ネットワークを活用した情報営業強化⇒協調融資、シンジケートローン、取引先紹介、成長分野(医療・福祉等) ・めぶきリース機能の相互活用 ・非対面での推進ノウハウ共有(無担保ローン) ・ネット申込専用住宅ローン(めぶきdeかりかえ)共同開発、女性向け住宅ローン共同展開
預り資産	10.4	3.6	35.1%	・預り資産推進ノウハウの共有 ・めぶき証券機能の相互活用
有価証券	12.3	9.6	78.3%	・各行の投資経験を活かした新領域への投資、新調達手法の取組み ・共同投資の取組み ・モニタリングやパフォーマンス評価の分析手法共有による運用・管理手法の高度化
その他(チャネル・市場国際等)	7.4	10.9	146.1%	・新規出店 ・重点地域への人員増強 ・クロスボーダーローンの取組強化 ・足利銀行における特約付外貨預金の商品導入 ・外貨預金キャンペーンの実施
経費削減	11.4	7.6	66.3%	・経費削減ノウハウ、費用対効果手法の共有 ・情報共有による価格交渉力の向上 ・店舗運営効率化のノウハウ共有 ・東京事務センターの統合 ・手形・小切手、キャッシュカードの共同発行
コスト増加・逆シナジー	△8.5	△4.8	—	・2行間における振込手数料の本支店化扱い ・基幹システム等の移行費用 ・システム片寄費用
<b>シナジー合計</b>	<b>53.3</b>	<b>39.8</b>	<b>74.7%</b>	



# 2018年度業績見通し

2018年度業績見通しは、当初公表(2018年5月11日)から変更なし

連結経常利益 650億円(前年度比+14億円) 連結純利益\* 450億円(前年度比+19億円)

## めぶきFG連結

	'18年度 中間期	'18年度 予想	予想に 対する 進捗率
経常利益	390	650	60.1%
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	271	450	60.4%
ROE 東証基準* <sup>1</sup>	6.0%	5.0%	-
ROE 株主資本基準* <sup>2</sup>	7.0%	5.8%	-

\*<sup>1</sup> ROE(東証基準)  
= (親会社株主に帰属する)当期純利益 ÷ 自己資本

\*<sup>2</sup> ROE(株主資本基準)  
= (親会社株主に帰属する)当期純利益 ÷ 株主資本合計

## 常陽(単体)

	'18年度 中間期	'18年度 予想	予想に 対する 進捗率
コア業務純益	224	375	59.8%
経常利益	255	385	66.4%
当期(中間期)純利益	179	265	67.7%
ROE 東証基準	5.9%	4.3%	-
ROE 株主資本基準	7.6%	5.6%	-

\*<sup>3</sup> 子会社からの受取配当金120億円を特別利益に計上

\*<sup>4,5,6,7</sup> 子会社からの受取配当金120億円の影響を控除したROEは6.3%(\*<sup>4</sup>)、6.9%(\*<sup>5</sup>)、5.9%(\*<sup>6</sup>)、6.4%(\*<sup>7</sup>)

\*親会社株主に帰属する当期純利益  
(億円)

## 足利(単体)

	'18年度 中間期	'18年度 予想	予想に 対する 進捗率
コア業務純益	236	310	76.2%
経常利益	150	275	54.5%
当期(中間期)純利益	222	310* <sup>3</sup>	71.7%
ROE 東証基準	13.5%* <sup>4</sup>	9.3%* <sup>6</sup>	-
ROE 株主資本基準	14.7%* <sup>5</sup>	10.2%* <sup>7</sup>	-

## 2行合算(単体)

## 銀行以外のグループ会社

## 連結調整('18年度予想)

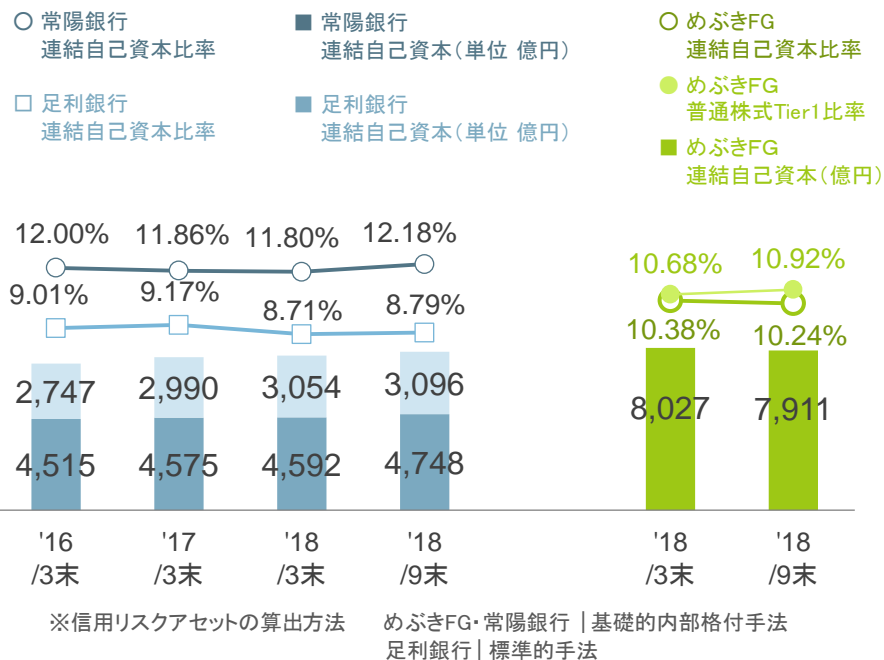
	'18年度 中間期	'18年度 予想	予想に 対する 進捗率	'18年度 中間期	'18年度 予想	予想に 対する 進捗率
経常利益	405	660	61.4%	28	70	40.4%
当期(中間)純利益	402	575	69.9%	18	45	41.7%

△170億円

足利銀行の子会社からの受取配当金(特別損益で計上) △120億円  
有価証券連単簿価差に伴う調整 △35億円  
その他(劣後ローンの支払利息等) △15億円

# 自己資本比率・株主還元

## 自己資本比率



### <ご参考> 連結自己資本比率(経過措置なしの場合)

	'16/3月末	'17/3月末	'18/3月末	'18/9月末
めぶきFG	-	9.49%	9.48%	9.69%
常陽	11.17%	11.52%	11.57%	11.95%
足利	8.77%	9.00%	8.62%	8.69%

## 株主還元

**配当** '18年度は、配当政策を踏まえ年間11円を予定

2018年度 年間配当(予定)

	中間配当	期末配当
2018年度 年間配当(予定)	5.5円	5.5円(予定)
年間配当(予定)	11.0円	

### 自己株式取得

株主還元の充実と資本効率の向上等を目的に自己株式の取得を実施

取得株式数 5百万株 取得金額 20.8億円  
 (取得期間 2018年5月14日～5月25日)

## 株主優待制度

**対象** 毎年3月末日時点で1,000株以上をお持ちの株主さま  
**内容** 地元特産品等を記載の専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの特産品をお選びいただけます

### 株主優待制度の概要

保有株式数	特産品の金額目安	アイテム数
1,000株以上 5,000株未満	2,500円相当	茨城県・栃木県の特産品を中心に540アイテム
5,000株以上 10,000株未満	4,000円相当	(各コースの合計)
10,000株以上	6,000円相当	

\*2017年度の株主優待アイテム数 488

## 本件に関する問い合わせ先

### 株式会社めぶきフィナンシャルグループ経営企画部

TEL 029-233-1151(代表)

E-mail [ir@mebuki-fg.co.jp](mailto:ir@mebuki-fg.co.jp)

URL <http://www.mebuki-fg.co.jp/>

### ご注意

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより 実際の数値と異なる可能性があります。